

2023年3月1日

各 位

ダイダン株式会社

ダイダン北陸支店が「金沢都市美文化賞」 「木の建築賞」を受賞

ダイダン株式会社（本店：大阪市西区、代表取締役社長：藤澤一郎）の北陸支店が、「金沢都市美文化賞」と「木の建築賞」を受賞しました。これらは、北陸支店を設計した株式会社プランテックとの共同応募による受賞となります。



ダイダン北陸支店の外観

■ 金沢都市美文化賞について

金沢都市美文化賞は、古くからのまちなみと新しい建物が美しく調和した金沢において、周辺のまちなみや景観との調和に配慮し、都市の風格を高めるとともに、都市空間を快適で魅力あるものとしている建造物などを表彰しております。この度、金沢都市美文化賞の10点のうちの1点に選ばれました。（<https://www.kanazawa-cci.or.jp/toshibi/45/index.html>）

■ 木の建築賞について

木の建築賞は、時代に調和した木材建築のデザインや空間構成、森林の育成に結びついた木材の利用や品質向上に関する技術開発等に関する優秀な建築・活動を表彰することで、木造文化の向上に寄与することを目的とした賞になります。この度、木の建築賞11点のうち選考委員特別賞を受賞しました。（http://www.forum.or.jp/menu2_10.html#bosyu）

■ 北陸支店の概要と評価された点

ダイダン北陸支店は「伝統と革新の融合」をテーマに掲げ、地域に調和するとともに環境への配慮や働きやすさの向上に寄与する次世代オフィスビルとして建設しました。建設地は金沢市の百万石通りに面しており、伝統的建築物郡保存地区に近いことから、まちなみに調和した建築デザインとしています。そして、「木の文化都市金沢」の考えに賛同し、建築構造や内装に木材を積極的に活用することで、地域文化への配慮および脱炭素に貢献しております。

① 伝統あるまちなみとの調和

金沢市が目指すまちづくりに賛同し、外装・内装に木質仕上げを採り入れました。外部の木製フィンには耐久性・耐候性を高める処置を施し、持続可能性も考慮した計画としています。



伝統あるまちなみに配慮した木材活用（建物ファサード）

金沢らしさの金をモチーフとした真鍮調のサインや和紙を活用した光壁、障子をイメージしたガラス越しに見える格子扉や日本の伝統的な一文字瓦の板塀を採用し、建物が周囲のまちなみに調和する建物デザインとしました。



地域と調和する建築デザイン（エントランスアプローチ）

② 木を活用した心地よい空間づくり

建築構造に集成材やCLT*等の木材を採用し、執務室は木の温かみと香りが感じられる気持ちのいい空間を実現しました。木材活用による脱炭素への貢献だけでなく、執務者の働きやすさにも寄与する室内環境になっております。また、執務室の外周部に日本の建築様式である縁側を取り入れ、外部から日射や道路からの視線を抑制するバッファゾーンとして機能と伝統的意匠の両立を図りました。



木の温かみを感じられる執務空間



日本家屋に習った縁側空間

CLT* : Cross Laminated Timber ひき板を並べた層をクロスに重なるように貼り合わせた建材

■ 表彰式の様子

2023年2月16日（木）に、金沢市文化ホールにて金沢都市美文化賞の授賞式が行われました。木の建築賞の表彰式は2023年6月中旬の予定です。



表彰される北陸支店清水支店長（写真中央）

■ 建物概要

- ・所在地 石川県金沢市尾張町
- ・延床面積 998 m²
- ・竣工 2022年5月28日
- ・階数・構造 地上3階 / 鉄骨造 + 木造（CLT、集成材）の混構造
- ・設計 ダイダン株式会社、株式会社プランテック
- ・内装設計 株式会社丸田絢子建設設計事務所
- ・施工 ダイダン株式会社、共立建設株式会社

【お問合せ先】

ダイダン株式会社
 経営企画室 コーポレートコミュニケーション部 伊藤
 〒102-8175 東京都千代田区富士見2-15-10
 Tel:03-3261-8231
 E-mail: PR@daidan.co.jp, itoshuichi@daidan.co.jp